

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [雇用の確保・安定化（労使協議）](#) 1
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

雇用の確保・安定化（労使協議） 1

1. 協議する力をつけるために → 政策・企画力の強化

雇用の確保・安定化、労働条件の維持向上、企業の健全経営を目的とした労使協議の充実、強化は、労働組合の組織力の強化、リーダーの協議する力、全員が参加する力をつけなければなりません。

力なき正義は通用しません。力が正義となるからです。

それでは、協議する力とは、参加する力とは何でしょうか。

調査・情報活動の強化

情報を制する者は社会を制すると言われました。何事も実態の把握が重要です。

- ・ P20、25 を参照。
- ・ 会社（管理職）情報も大切に。
- ・ 情報の組み立て、繋ぎ合わせも。

企画立案力の強化

分析し⇒問題を発掘し⇒改善策を立てる。

<分析力・課題形成力・構想力・創造力>

- ・ 比較する資料が必要、その入手を。
- ・ それがなぜ問題なのか、影響度の分析解明を。
- ・ 政策は基本理念（会社・組合）に照らして。

専門家の育成

リーダーは専門分野における知識・政策力を強化することです。専門的ノウハウの習得を。

- ・ リーダーは担当職場を知ること。
- ・ 専門分野を通し組織を見る（分析）。
- ・ 他労組（事業所）との情報交換をし斬新なアイデア、改善事項をアレンジ導入提言を。

経営分析力の向上

経営実態を知るノウハウを身に付ける。そのために「経営分析」を行う。

- ・ 財務諸表の入手、活用を図る。
- ・ 分析の視点は「会社の強味と弱点」を把握し、それに基づき労組提言、取組みの焦点を定めること。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.